

活動支援（ホップ）部門採択事業報告

事業名	わらべうたと やさしいごはんの会	
実施団体名	わらべうたと やさしいごはんの会	
事業の目的	○子の健全な育ちと豊かな子育て、温かな親子、人間関係を育む手助けをする。 ○乳児期、幼児期における食の大切さ、料理をすることの楽しさに出会う場を提供する。	
補助金額	50,000 円	
事業の概略	年に 8 回、10：30～13：00 に畳の広い部屋で、0～3 歳児とその保護者を対象に、わらべうたを歌いながらの親子遊びや絵本の読み聞かせを行った後に、わらべうたの先生や地域のボランティアスタッフ、料理の専門家と共に食卓を囲み食について育児についての会話をします。	
事業の 効果・成果	○育児や暮らしの中で役立つ情報を専門家から学ぶ機会となった。 ○同じ年齢の子を持つ母親同士の交流の場つながりの場となった。	
実施しての 問題点	小さなお子さんを対象としていることもあり、当日前日など突然のキャンセルも多く、食材の準備や講師謝金の面で不安がある。	
課題・今後の 展望	安定した運営ができるように告知に力を入れたい。	
審査員評価	○乳幼児の保護者同士で一緒に手づくりの食卓を囲み、子どもとふれあう食育の場をつくれたこと。 ○孤立しがちな若いママ世代に声をかけて交流会をするのはよい。	
ア ド バ イ ス・期待する 点	○自主保育グループなどで定期継続していけるか。 ○もっと内容をオープンにして広く知ってもらうことが大切。 ○民間企業のようなところが共感してくれるとにわかに公益性・公共性が高まる。 ○公益性・公共性という側面から見ると、閉ざされた範囲での活動であるように感じる。しかしその内容は教育・文化という面でとても豊かなものを感じる。 ○新聞・Web などを使ってスポンサー探し。	